

Abstract

AROMA RESEARCH No.75(Vol.19 No.3)

タイトル：精神的ストレスに及ぼす香りの効果

名前：佐藤 佳澄、関 健二郎

<要旨>

ヒトのコルチゾールやマウスのコルチコステロン分泌量の持続的な増加は、抑うつ症状を引き起こすことが知られている。一方、これらのストレスホルモン量を低下させる精油芳香が報告されている。我々は以前、オイゲノール芳香が長期精神的ストレスマウスのコルチコステロン濃度上昇を抑制し、抑うつ症状発症を阻害することを報告した。これに対し、マウスが本能的に恐怖反応を示す 2,4,5-trimethylthiazoline の匂いが、長期精神的ストレスによるコルチコステロン濃度を増加させ、抑うつ症状を悪化させることを最近見出した。本論文では、精神的ストレスに及ぼす相反する匂いの効果と脳内嗅覚神経回路について考察した。

<キーワード>

長期精神的ストレス、匂い刺激、ストレスホルモン、抑うつ症状、脳内嗅覚神経回路